

みえ福祉第三者評価結果

① 第三者評価機関名

株式会社シンクアクト

② 施設・事業所情報

名称：高岡ほうりん保育園	種別：保育所
代表者氏名： 弐 敬子	定員： 90名
所在地：〒513-0014 鈴鹿市高岡町字塚原 1843-7	
TEL：059-349-1100	ホームページ：http://horin-g.jp/takaoka
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 平成12年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：	
職員数	常勤職員： 15名 非常勤職員 12名
専門職員	園長1名・主任保育士1名・
	保育士18名・調理員4名・事務
	員1名・保育補助2名
施設・設備 の概要	乳児室1・ほふく室1・保育室3・
	遊戯室1・調理室1・幼児用トイ レ4・プール

③ 理念・基本方針

【基本理念】「自発的、主体的に自分で考え自分で行動できる子ども」

【保育目標】「他人の意見を聞き、自分の意見を言うことができ、自分で責任を持って決断し、行動できる人間になる。」

【保育方針】養育と教育とを一体化し、慈愛の心と豊かな人間性をもった子どもを育成します。子どもが健康、安全で、情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分発揮しながら自発的・主体的に活動できるように健康な心身の発達を図ります。

④ 施設・事業所の特徴的な取組

5つのこだわり

遊びを大切にする保育を実践（ヨーロッパの木のおもちゃとよい絵本がいっぱい）
 すばらしい物語と絵が入っている良い絵本がいっぱい
 子どもの心と感性と身体の発達にとって大切なわらべうたを取り入れている
 各保育室がひとつの家庭、保育園舎には工夫がいっぱい
 食育・丁寧な食事介助とのかかわりが、子どもの心と身体を育てる

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	平成 29 年 11 月 15 日（契約日）～平成 30 年 4 月 23 日 平成 30 年 4 月 23 日（評価結果確定日）
受審回数(前回の受審時期)	0 回（平成 年度）

⑥ 総評

◇特に評価の高い点

■高い地域への貢献意識

月 2 回、子育て支援活動「パホパフクラブ」を開催し、園庭やホールを開放し、子育てに関する講演会実施等で積極的に保育所の機能を地域に還元している。また、法人の他施設でも子育て支援事業を市から委託を受けて取り組むなど、地域の子育てを支えていく事が法人全体で強く意識がされ、実効的な取組もされており、高く評価できる。

■子どもを一人ひとりのひととして尊重した保育が行われている

子どもを一人のひととして見て接していく「やさしさの保育」が標榜され、職員にも十分周知されている。例としては、「鼻水を拭く」という行為にしても、必ず子どもの顔を見ながら、「鼻水が出ているから拭くよ」というような子どもの意志を尊重した言葉がけをしてから行う事が徹底されている。集団生活の場でも大人の都合を優先せず、子ども一人ひとりに向き合う事を園全体で意識して「やさしさの保育」が行われており、高く評価できる。

◇改善を求められる点

■職員の育成計画策定及び面談などのフィードバックの充実

園として求める人材像と連動した職員の育成計画が未成熟な点があり、今後の取組に期待したい。また、職員を育成していく際には、現状の評価や目標の設定などについて面談時間を増やす等、より多くのフィードバックを行っていく事を検討されたい。

■ボランティア受け入れマニュアルの充実

現在受け入れのマニュアルはあるものの、受け入れの基本姿勢が明記され、細かい対応方法等が定められていない。ボランティアの活躍は、子どもの楽しみや地域との繋がりに直結する事なので、ボランティアをする側、受け入れる側が相互理解できるように、より充実したマニュアルの策定を期待したい。

⑦ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

保育の内容については、取り組んでいて進めやすかったのですが、普段なじみのない項

目については、どう取り組むのか(取り組みを評価するのか)と悩みました。
実際に訪問調査当日にヒヤリングの中で、これから取り組むべき課題がみえてきたので
受審してよかったと思っています。
改善計画書を作成・提出することで、受審して終わりではなく、課題への問題意識がは
っきりとみえてきたので、この一年、計画的に取り組んでいこうと考えています。
ありがとうございました。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。